

ネットスプリング社、認証アプライアンスサーバ「AXIOLE」 V1.13 をリリース
新 Google Apps 連携オプション機能を実装
IdP や脆弱性関連の修正版提供(POODLE 問題対応済み)

株式会社ネットスプリング（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 最高経営責任者 西武 進、以下：ネットスプリング）は、LDAP ベースの認証アプライアンスサーバ「AXIOLE（アクシオレ）」の最新版 V1.13 を発表します。本バージョンでは、これまでのクラウド連携オプション（SIOS Google Apps 連携）機能を刷新し、新” Google Apps 連携オプション機能”として、マルチドメイン対応を可能とするなど、様々なネットワーク環境における導入適応性を高めるリニューアルと機能強化を行っています。本バージョンの AXIOLE は、12 月 2 日から出荷を開始し、既存ユーザにはファームウェアアップデートとして無料ダウンロードにて提供されます。

大学等教育研究機関間において、学生や附属関連学校生も含めて外部メールサービスの利用が定着しつつあります。これに対応して今回、AXIOLE クラウド連携サービスオプション機能を刷新し、新「Google Apps 連携オプション機能」として提供します。プログラムモジュールも含めて大幅な改良を施しており、マルチドメイン等にも対応可能なオプション機能として機能強化しました。

また、既に AXIOLE 学術連携オプションとして IdP 連携機能を提供してきましたが、そのバージョンアップや機能強化も同時に図っています。

なお、本バージョンでは、SSL のオープンソースコンポーネントに存在していた脆弱性問題（いわゆる POODLE 問題）の解決も図っています。

■AXIOLE 新バージョン V1.13 の特長

▼1. 【新機能】 Google Apps 連携オプション機能

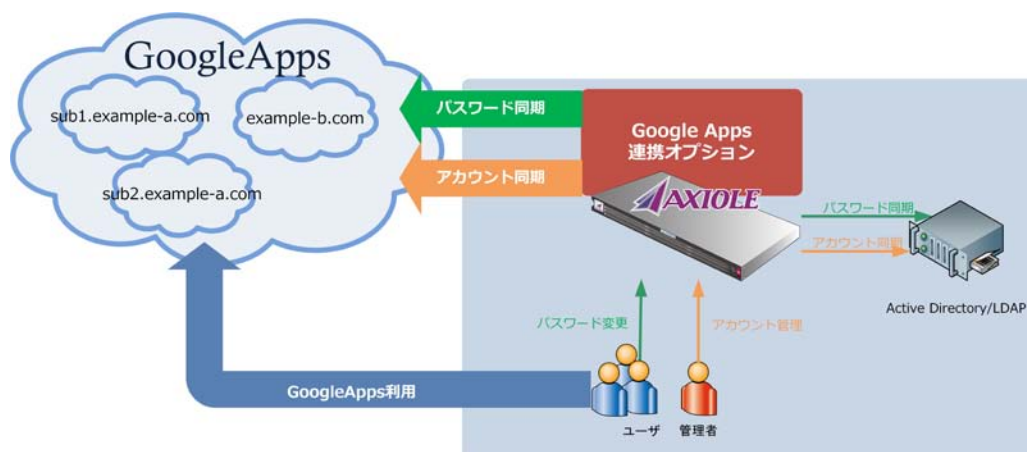
- マルチドメイン対応

AXIOLE v1.7 以降から提供されてきたクラウド連携オプション機能では、AXIOLE のユーザアカウントとクラウド上におけるメールサーバのアカウントが 1 対 1 で対応する必要がありましたが、今回のバージョンアップでは、学生用と教職員用、また卒業生用など、異なる複数のドメインとの連携が可能となりました。

- Google Apps 新 API 対応

2015 年 4 月以降に廃止される Google Apps の現行 API（Provisioning API）から、切り換え後の新 API（Directory API）を実装しました。現行のクラウド連携オプション機能を利用しているサイトでは、本バージョンアップにより継続して Google Apps 環境を利用することが可能です（ライセンスキーをそのまま利用可能）。なお、新 API への移行に伴い Google Apps（新 API）での設定および AXIOLE ファームウェアのバージョンアップで、AXIOLE の再起動が必要となりますので、計画的なバージョンアップ作業が必要となります。

【Google Apps 連携概略図】



▼2. 【機能強化】 Shibboleth IdP オプション関連機能強化ほか

- IdP のログアウト機能を追加
- IdP のメタデータにおける HTTP プロキシ設定を選択方式に変更
- 誤って IdP の異常を検出する問題を解決
- IdP ログイン画面における表示エラーを修正

▼3. 【変更修正】 Version1.13 のその他追加変更修正機能

- SSL 脆弱性問題（いわゆる POODLE 問題）への対策を実施
- AXIOLE-lite 版での CSV エクスポートが失敗することがある問題を解決
- その他多くの機能改善および修正
- 本バージョンアップは、仮想版 AXIOLE-i また AXIOLE-IdP 専用モデルにも適用されます

AXIOLE 本体標準販売価格：850,000 円（税別）より（AXIOLE 500 ユーザ版）※1※2

※1-初年度の AXIOLE ライセンス費用ならびに保守費用を含む

※2- LDAP スキーマオプション 698,000 円は別途

AXIOLE Google Apps 連携オプション（標準販売価格）（注）

- 年間および更新ライセンス価格 標準モデル版 年額 600,000 円（税別）
 - 同 エントリーモデル版 年額 300,000 円（税別）
- （備考）本オプションは、AXIOLE v1.13 と同時提供（2014 年 12 月初旬）予定です。

AXIOLE Shibboleth IdP オプション（標準販売価格）（注）

- 一括払いライセンス価格 標準モデル版 年額 1,000,000 円（税別）
- 同 エントリーモデル版 年額 600,000 円（税別）

（注）AXIOLE ユーザアカウント数や Google Apps のユーザアカウント数に依存しません。

【AXIOLE の概要と特長】

- ・ LDAP ベースの認証基盤を 1 U のアプライアンス形態で提供
- ・ スキーマ属性等 DB 設計が不要
- ・ 日本語 WebUI ベースの管理システムおよびエンドユーザ向け機能（日英）を提供
- ・ RADIUS プロトコルにも対応
- ・ Active Directory (AD) と ID 同期が可能
- ・ AXIOLE 2 台による冗長構成が可能
- ・ オプション機能の充実
 - ・ 「LDAP スキーマオプション」
汎用的な LDAP 機能を提供（有償）
 - ・ 「Google Apps 連携オプション」
AXIOLE と Google Apps 間の ID 同期機能を組込提供（有償）
 - ・ 「Shibboleth IdP オプション」
AXIOLE と Shibboleth の IdP 連携機能を組込提供（有償）
プライバシー保護のための uApprove も標準実装
- ・ AXIOLE-i AXIOLE の仮想アプライアンス製品も提供
仮想 IdP 専用アプライアンスモデルもラインアップ



AXIOLE 製品ホームページ <http://www.axiole.jp/>

【ネットスプリングの他製品】

- ・ FEREC520 / FEREC720 / Center2 (Web 認証ゲートウェイ製品群)
FEREC 製品専用サイト：<http://www.ferec.jp/>
- ・ SmartSignOn for FEREC (スマートサインオン) iPhone/iPad 版及び Android 版アプリ
SSO4F 専用サイト：<http://www.SmartSignOn.jp>
- ・ SSOcube (汎用型シングルサインオンアプライアンス)
SSOcube 製品専用サイト：<http://www.ssocube.jp/>

【株式会社ネットスプリング 会社概要】

- ・ 本社所在地：東京都港区三田三丁目 12 番 16 号 山光ビル 2F
- ・ 代 表 者：代表取締役社長 兼 最高経営責任者 西武 進 (にしたけ すずむ)
- ・ 設 立：2000 年 3 月
- ・ 資 本 金：8,075 万円
- ・ 事 業 内 容：ネットワーク関連製品の企画・開発・販売
コンピューターネットワークに関するコンサルティング
- ・ U R L：<http://www.netspring.co.jp/>

※記載された会社名および製品名などは、該当する各社の商標または登録商標です。

一般読者からのお問い合わせ先：

株式会社ネットスプリング マーケティング部
TEL：03-5440-7337 E-mail：info@netspring.co.jp

報道関係のお問い合わせ先：

株式会社ネットスプリング広報事務局 アルサーブ内 担当：河端、川口
TEL：03-5297-8808 E-mail：netspring-pr@alsarpp.co.jp